

さくらさくら

令和6年6月吉日発行

第30号

社会福祉法人桜友会

児童心理療育施設 桜学館

〒501-3932 岐阜県関市稲口 777 番地 1

Tel 0575-24-0050 Fax 0575-24-0051

ごあいさつ



桜学館施設長 児玉 俊郎

今年は桜の花を長く見ることができ、とても心地よいスタートを切ることができました。私は、施設長として5年目を迎えることになり、一つの区切りの年になると考えております。

今年は、小学生10名、中学生10名・高校生1名のスタートです。特徴は、小学3年生以下の低学年生が3名在籍していることです。職員は、退職者0名で、生活支援職員2名・心理支援職員1名の仲間が加わりました。新人職員はなかなか子どもとの関係を作りきれない中で必死に子どもたちとのかかわりを持っています。(子どもたちに助けられながら)

子どもたちは、サッカー・野球・卓球・バレー・Coza工房・ミステリー・園芸・羊クラブなど職員が得意とする分野に参加しながら時間の過ごし方を工夫しています。子どもたちの中には、「俺さ、高校に入ったらサッカー部に入る」とかCoza工房で作った作品を「施設長さん、あげるよ」と持ってきてくれたり、打ち込むものが見つかったといわんばかりに卓球に打ち込んでいたりと自分時間を作り大切にすることを少しずつ学んでいるようです。さらに、小さな子どもが在籍している中で、「うるさいなあ」といいながらも面倒を見ていてくれます。やはり子どもたちは優しい心を持っていてくれていると実感しています。

5月22日(水)分級の体育祭が開催されました。子どもたちは赤組・白組に別れ、正々堂々と戦いました。大縄跳びを飛べない小3の女の子にはくぐるだけでいいよとルールを変えたり、日ごろマイペースの中学女子も激しいダンスについて一生懸命踊っていたり、職員には負けないと全力で走り切った中3男児と本当に子どもたちの持っている力を見ることができてとても心地よい時間を過ごさせていただきました。職員を含め5年目を迎えた私も子どもたちに負けないように成長していこうと改めて思われました。

笑顔が一番！

笑顔が生まれる安心を！



<これからの課題>

※子どもたちの笑顔を見るために、大人のネットワークづくり。(福祉と教育と医療)

※子どもたちに寄り添えるための力を職員とともに学び続けます。(アセスメント力)

※子どもたちに関わっていただける仲間を募集しております。(文化活動・学習支援など)

1.子ども一人ひとりにしっかりと向き合い、ひとりひとりの自己実現に向かって共に支援を行います。

2.子ども一人ひとりの成長・発達を願い、子ども一人ひとりに相応しい環境設定を行います。

3.子ども一人ひとりの命を大切にし、子ども一人ひとりの家庭復帰を目指した地域支援を行います。

4.子ども一人ひとりの思いに耳を傾け、子ども一人ひとりを主体者として支援を行います。

風ユニット

3月、別れの季節が過ぎたかと思えば、今年も暑い夏が始まろうと太陽が意気込んでいるそんな日々です。

今年度も風ユニットは暑さに負けず、沢山の経験が出来る行事を計画しています。早速、4月には岐阜ファミリーパーク、5月にはサイクリングに行くなど、体を沢山動かしました！また、自由調理を通して食育も行っています。

様々な活動から、子どもたちが子どもらしく日々成長できるよう、職員一同サポートしていきます。



お花見



岐阜ファミリーパーク



サイクリング

★星ユニット★

今年度の星ユニットは、
小学生3名、新中1生1名の
少人数でスタート！

みんなで身体を動かしたり、
ご飯を食べたり、畑仕事をしたり…

外にお出かけするのが
大好きなメンバーのユニットです。
けど、年齢の差もあって、話し合いや
譲り合いはちょっと苦手…

今年のユニット目標は、
「話し合い、ゆずりあい、想い合う
平和な星ユニット」です！

少しずつ、いろんな場面でみんな意識して
日々実践中！

雰囲気の良いユニットにしていこうね♪



光ユニット



GWにBBQをしました。苦戦しながらも火おこしからみんなで協力して行いました。

お肉に加え、子どものリクエストでじゃがバターとホイル焼きに挑戦！

大好評でした☆メは焼きマッシュマロで(^^)／

お腹いっぱい食べた後、職員VS子どもで水遊びをしました。

その後温泉にも行き、満喫した一日でした！

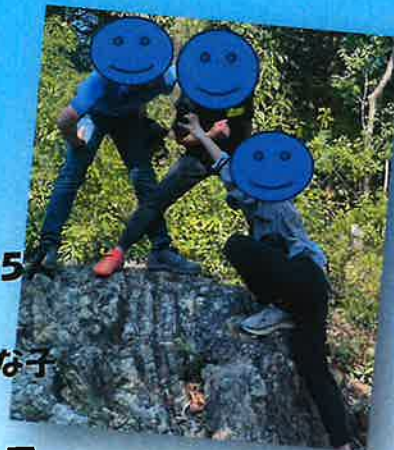
空ユニット



今年の空ユニットは中学生2人、小学生3人の計5人でスタートしました。

空ユニットには様々な事に興味があり、元気一杯な子どもたちばかりです！

今年度もBBQや公園外出など様々な行事を通して、沢山の経験が出来るように計画していきます！



虹 ユニット

昨年度、中高生・社会人ユニットとして活動していた虹ユニットですが、社会人が独り立ちをし、中3生は胸を張って退所しました。

今年度は、子どもも職員も新たに仲間入りし、昨年度までとは、またカラーの違うユニットとなりそうです。さすが、『虹』ユニット。レインボーカラーは、どんな変化をしていくのでしょうか。

職員もどんなユニットになるのか、期待をしています。誰もが楽しみつつ、苦難を乗り越えて、一回りも二回りも成長する虹ユニットでありたいと思います。

たまねぎ♪

ソフトクリーム
何にする？

タン♪

食べることに夢中な子どもと
焼くのに必死な職員

巣立ちの焼肉パーティー

レク委員

新人職員も増えて、子どもたちも成長していく日々。1年を通して特に盛り上がるであろう<夏祭り>と<クリスマス>の2つのイベント。

今年はいったいどんなイベントになるのか、今から子どもたちも楽しみにしているようです…その期待に、職員たちも応えましょう！

まずは<夏祭り>！今年の夏もきっと、
みんなでアツくなること間違いなし！！





桜学館分級のあゆみ



分級桜の会～小中交流会～

4月26日（金）の5・6時間目に『分級桜の会』～小中交流会～を行いました。今年度、小・中合同で行う行事には、今回の「小中交流会」「体育祭」「文化祭」などがあります。それぞれの行事が、点ではなく線となった活動となるように、『分級桜の会』を行事名の前につけることとしました。

前半は、学級ごとに学級目標や1年間大切にしたいことなどの発表と、委員会ごとに前期の目標を発表し、後半は、縦割りで組んだチームで力を合わせてレクリエーションを行いました。



小学生



レインボー1組（小2～4年生）は、「1年後になりたい自分」を想像し、みんなの前で願いを語りました。また、学級目標『やさしいクラス』を枕詞にして大切にしたいことを発表しました。

レインボー2組（小5・6年生）は、まず学級目標の『考動』～助け合い・判断・粘り強く～を立てるための話し合いの様子がわかる動画を流しました。次に、小学校のリーダーとしてどういう自分になったらよいかを発表しました。

どちらの学級も発表に向けて、何度も練習を重ね、本番で堂々と話す姿が素敵でした。各児童、新たな気持ちで分級での生活を頑張ろうとする前向きな思いが伝わる会となりました。

レクリエーションでは、小中学生合同チームを作り、協力して活動ができ、とても楽しい会となりました。



レインボー1組の発表の様子

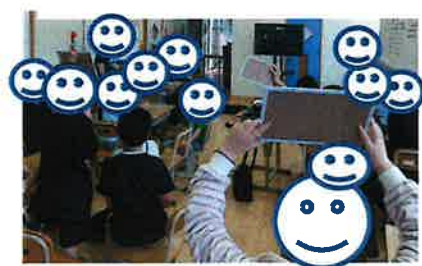


レクリエーションを楽しむ様子

中学生



中学3年生の発表の様子



レクリエーションの様子

各学級が学級目標について、これからの1年で頑張っていくことを発表しました。1年生の学級目標「とらえ問（挑戦笑問）」～挑戦すること・笑顔・問題を解決すること～。2年生の学級目標「One more try!」何事も諦めてしまうのではなく、もう一回挑戦しようという気持ちを大切にする。3年生「燃えよ」～やるときはやる・自分らしくやる・全力でやる～。一人一人が、「こういう学級にしたい」という意思をはっきりと持ち、宣言する会になりました。

レクリエーションでは、4つの縦割り班に分かれて、中学生を中心に小中全員が楽しめるようなレクリエーションを考えました。みんなが楽しむためにはどのようなレクリエーションをしたらよいのかということを考え、準備をすることができました。当日は、中学生として年下の子どもたちに優しく声をかける姿が多く見られ、とても心温まる小中交流会となりました。

新人スタッフ紹介



片岡新之助
(心理士)

みんなと楽しい時間を少しでも多く過ごせたらと思います。



川瀬優花
(児童指導員)

子どもたちと一緒にたくさん笑い、明るく毎日を過ごして行きたいです。



安永優希
(児童指導員)

子どもたちと遊びや行事等、同じ経験を通じて一緒に成長して行きたいです。



子ども家庭支援センター「とも」より



紫陽花が鮮やかに咲く季節となりました。子ども家庭支援センター「とも」では地域の方々の育児相談や、里親支援を行っています。お子様と保護者様、里親様に寄り添い、“ともに”悩み、一喜一憂しながら、日々お子様の成長を見守っています。今年度も10月の「里親月間」と11月の「オレンジリボン虐待防止月間」で啓発活動を予定しています。また、今年度は中濃圏域でも子育て短期支援事業が拡充され、本格的に地域の里親の貢献が始動するところです。地域で子育てに奮闘する皆さんに少しでも頼れる存在になれるよう、とも職員一同尽力いたします。今年度もよろしくお願いいたします。(瀬戸山 タ莉)

寄付、ボランティアのお礼

昭和企画様よりクリスマスチョコレートを岐阜県室内装飾事業共同組合様より児童居室のレースカーテン24部屋分を、大垣共立銀行様よりバンテリンドーム野球観戦チケットなどの寄付を頂きました。また松ぼっくりなどを材料としたクリスマスの飾り付け作りを西部様より教えて頂いたり、ペットボトルを利用してお花を生けて楽しむワークショップをMOAの渡瀬様、佐藤様に行って頂いたり、沢山の方にボランティアとして活躍して頂いております。この場をお借りして心よりお礼を申し上げます。



編集後記



桜学館では3月末に7名の退所生を見送り、新年度になり3名の新入職員を迎えスタートを切りました。体育祭では子どもたちの精一杯頑張っている姿が見られ職員も元気をもらいました。

桜学館での活動を多くの方に知って頂くためにInstagramを始めました。良かったらご覧になってください。



広報紙「さくらさくら」へのご意見、ご感想をお寄せください。

(E-Mail: sakura@hohoemi.or.jp) 広報委員 川治・清水



@SAKURAGAKKAN_0601